

佐野 和彦 富士宮市議会議長 コメント

本格的な夏を告げる富士山お山開き開山式が、7月10日富士山を愛する多くの市議会議員も参加し盛大に執り行われました。富士山登山バスの安全祈願から始まり、英国大使館よりエミリー・メテンズ書記官をお迎えし、浅間大社の本殿で神事を行い、夏山救助隊の出発式や大宮小学校の児童による大使館員の歓迎式典。また、村山浅間神社では富士根北中の生徒による水垢離業や山伏問答、護摩炊きや富士根北小の児童による歓迎式典などが行われ、開山式を大いに沸かせました。



▲富士山お山開き開山式



▲篠原副市長、エミリー・メテンズ二等書記官と村山浅間神社にて

市議会議員15年表彰

佐野和彦議員、稲葉晃司議員、
小松快造議員、諏訪部孝敏議員

議員在職15年を迎えた、佐野和彦議員、稲葉晃司議員、小松快造議員、諏訪部孝敏議員に、全国市議会議長会及び東海市議会議長会から表彰状が贈呈されました。



▲左から、稲葉晃司議員、佐野和彦議員、小松快造議員、諏訪部孝敏議員



静岡縣市町議会議員研修会

県下の議員が一堂に会し、大正大学地域構想研究所長 兼 公共政策学科特任教授の片山善博氏による「人口減少時代の課題にどう取り組むか―地方議会に求められる役割と期待」と題した講演会を聴講しました。